

ファッション文化専門学校DOREME 実務経験のある教員等による授業科目一覧

学科	クリエイター学科
専攻	アーツ&クラフト専攻

授業科目	1年次		実務経験者 科目時間	ページ数
	単位 時間数	実務経験 教員		
オープン実習	120	○	120	2
ACゼミナール	80	○	80	3
彫金	160	○	160	4
ワックスワーク	80	○	80	5
クラフトデザイン	40	○	40	6
ACワーク	40	○	40	7
SNS研究	80	○	80	8
広告デザイン	80	○	80	9
卒制ワーク	80	○	80	10
卒業制作	40	○	40	11
計	800		800	

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	12
科目名	オープン実習	授業期間	前期 後期 (通年)
担当教員名	各学科担当者、講師	(必修)	選択
授業の到達目標 及びテーマ	外部講師を招いての特別講義で社会のニーズと専門知識を学ぶ。学生個々やグループでの作品制作を通じて各自の個性を伸ばし、協調性を養う。学外実習や見学と通じ社会のしくみや繋がりを経験する。		
授業の概要	学外講師を招いての特別講義・ワークショップ 学外実習のための準備と制作 企業や文化施設、展示会等の見学、実習 (株)アングローバル プレス、日本毛皮教会理事、ミシンメーカー営業、(株)ユニクロ、(株)三越伊勢丹ホールディングス 人事部、(株)AZOTH代表、Ana Dapuzzoデザイナー、Hanaemori Manuscritデザイナー、		
授業計画	前期	4月	対面式練習(2年) キャリア開発(2年) 校内企業説明会 コミュニケーション(1年)
		5月	ミシン・ロックミシン講習(1年) 特別教養講座(毛皮)(2年)
		6月	フリーマーケット実習(2年) 東京研修旅行(2年) 卒業生による特別講義Ⅰ
		7月	学校見学会用ファッションショー準備と制作 デザイン研究(デザイン造形学科)
		8月	アートフラワー(デザイン造形学科)
		9月	ファッションセミナー 企業研修(ファッションビジネス学科、アーツ&クラフト学科)
	後期	10月	
		11月	卒業生による特別講義Ⅱ
		12月	フォーマルファッション講座(2・3年)
		1月	ファッションイベント準備と制作
		2月	ファッションイベント本番
		3月	キャリア開発(1年)
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席状況 90% 課題(レポート等)提出状況 10%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	8
科目名	ACゼミナール	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 敦子	必修	選択
授業の到達目標 及びテーマ	ファッションビジネスまたはアート出店への実学		
授業の概要	フリーマーケット出展企画を通して、出店の仕組みを学ぶ <div style="background-color: yellow; padding: 5px; border: 1px solid black;"> 銀座三愛(現株Ai)にて雑貨の商品企画、マーチャンダイザーを担当。以後当校にて教員を務め、現在校長として各授業を担当する。 </div>		
授業計画	前期	4月	フリーマーケット実習
		5月	オリジナルTシャツ制作 委託商品の募集
		6月	企画から制作、仕入れ、管理、販売の流れを学ぶ
		7月	私の世界観(夏季課題)
		8月	リアルマーケティングリサーチ
		9月	卒業制作の企画概要
	後期	10月	卒業制作 ↓
		11月	
		12月	↓
		1月	ファッションイベントに向け、作品のブラッシュアップ
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率25% 課題25% 授業態度25% 実技25%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	16
科目名	彫金	授業期間	前期 後期 (通年)
担当教員名	増田 周一	(必修)	選択

授業の到達目標 及びテーマ	商品化できるレベルの作品制作
授業の概要	<p style="background-color: yellow; padding: 5px;">作品制作 金属工房「飾」の代表を務め、金属作家として精力的に作品づくりをする と共に、仙台・杜の都のクラフトフェア実行委員として活動している。</p>

授業計画	前 期	4月	オリジナルアクセサリーの制作
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	↓
		9月	卒業制作
	後 期	10月	
		11月	
		12月	
		1月	↓
		2月	
		3月	

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：課題100%

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	2
コース名	アーツ&クラフト	単 位	8
科目名	ワックスワーク	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	増田 周一	必修	選択

授業の到達目標 及びテーマ	基礎からの応用、量産作品の制作
授業の概要	WAX素材から造る装身具の制作 <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 金属工房「飾」の代表を務め、金属作家として精力的に作品づくりをする と共に、仙台・杜の都のクラフトフェア実行委員として活動している。 </div>

授業計画	前 期	4月	ブレスレットの制作
		5月	↓
		6月	モチーフリングの制作
		7月	↓
		8月	オリジナルアクセサリーの制作
		9月	↓
	後 期	10月	卒業制作
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	↓
		3月	

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：課題100%

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	2
コース名	アーツ&クラフト	単 位	4
科目名	クラフトデザイン	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	増田 周一	必修	選択
授業の到達目標 及びテーマ	正確な立体物のデザイン画を描く		
授業の概要	制作物に対するデザイン画を描く <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 金属工房「飾」の代表を務め、金属作家として精力的に作品づくりをする と共に、仙台・杜の都のクラフトフェア実行委員として活動している。 </div>		
授業計画	前 期	4月	オリジナルアクセサリーデザイン画
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	▼
	後 期	10月	卒業制作用のデザイン画
		11月	
		12月	▼
		1月	
		2月	
		3月	
		4月	
		5月	
教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する		
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率50% 課題30% 実技20%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	4
科目名	ACワーク	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	國行 一磨	必修	選択

授業の到達目標 及びテーマ	他授業で与えられる作品の制作課題を完成させる。又は外部講師の作業現場や展覧会を見学し、作品制作におけるイメージーションを養う。
------------------	---

授業の概要	<p>・ 作品制作・ 課外授業</p> <p style="background-color: yellow;">(株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを企画、制作していた講師が、売れる店舗のVMD作りを教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。</p>
-------	--

授業計画	前 期	4月	作品制作 課外授業
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	
	後 期	10月	
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	↓

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
----------	-----------------

評価方法	<p>A～D・E 評価</p> <p>評価基準：出席率20% 課題40% 授業態度40%</p>
------	--

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	8
科目名	SNS研究	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	國行 一磨		必修 選択

授業の到達目標 及びテーマ	SNSサービス（インスタグラム・ツイッター）を通して、作品の発表や情報交換の場を築き、今後作家として活動していくための土台作りを行う。また、フォロワーを増やすためのノウハウを学ぶ。
------------------	--

授業の概要	<p>スマホのアプリを用い写真を撮影し、スピーディーな加工、投稿までを最適化する技法を学ぶ。また、情報を届けたい層にいかに関心を持っていただくかを年間テーマにし、年間を通して多角的なアプローチを行っていく</p> <p style="background-color: yellow;">(株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを企画、制作していた講師が広告デザインの基礎を教える。</p>
-------	--

授業計画	前 期	4月	写真構図
		5月	カメラの仕組み。周辺機器開設 投稿リアクションレポート
		6月	アプリ解説 投稿リアクションレポート
		7月	文章練習・メディア研究 投稿リアクションレポート
		8月	撮影知識 投稿リアクションレポート
		9月	画像トリミング補正 投稿リアクションレポート
	後 期	10月	動画編集解説 投稿リアクションレポート
		11月	報告書作成
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	↓

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
----------	-----------------

評価方法	<p>A～D・E 評価</p> <p>評価基準：出席率 20% 課題60% 実技20%</p>
------	---

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	8
科目名	広告デザイン	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	國行 一磨		必修 選択

授業の到達目標 及びテーマ	イラストレーター、フォトショップの基礎を学び、ポスター、企画書、POP等 を作れる様にする。
授業の概要	イラストレーター、フォトショップを使い、レイアウトの基礎や配色等を実例から学 び、ACゼミナール(リテール)にて展開しているECサイト用ポスター、POP等を連用して 制作する。 (例)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを企画、制作していた講師が 広告デザインの基礎を教える。

授業計画	前 期	4月	イラストレーター基礎学習
		5月	フォトショップ基礎学習 ECサイトロゴ制作
		6月	実在ポスターの模倣制作
		7月	オリジナルポスター制作
		8月	撮影知識
		9月	画像トリミング補正
	後 期	10月	画像形式と取り扱い
		11月	報告書作成
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	↓

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率 20% 課題60% 実技20%

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	アーツ&クラフト	単 位	8
科目名	卒制ワーク	授業期間	前期 (後期) 通年
担当教員名	國行 一磨		(必修) 選択

授業の到達目標 及びテーマ	卒業制作で満足のいく作品をつくる、コンテスト入賞を目指す
授業の概要	卒業制作作品作り、企画書制作 (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを企画、制作していた講師が、売れる店舗のVMD作りを教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。

授業計画	前 期	4月	
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	
	後 期	10月	作品、企画書作り プレゼンテーション準備
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	↓ 発表
		3月	コンテスト出品

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率 30% 課題40% 授業態度30%

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	2
コース名	アーツ&クラフト	単 位	4
科目名	卒業制作	授業期間	前期 (後期) 通年
担当教員名	菅野 敦子		必修 選択

授業の到達目標 及びテーマ	卒業制作を悔いのないものにし、学生生活の集大成とする。学内テーマと個人テーマを追求し、メッセージ性の強い作品を作りあげる。
------------------	---

授業の概要	卒業制作作品のテーマ設定、作品制作、企画書・資料集の作成、プレゼンテーション準備 銀座三愛(元株AI)にて商品企画、マーチャンダイザーを担当。以後当校にて教員を務め、現在校長として各授業を担当する。
-------	--

授業計画	前 期	4月	
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	
	後 期	10月	卒業制作準備
		11月	卒業制作準備
		12月	卒業制作準備 評価1
		1月	ファッションイベント準備 評価1を受けて修正
		2月	ファッションイベント準備 発表
		3月	

教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
----------	-----------------

評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率20% 課題40% 授業態度40%
------	---------------------------------------